

議事要旨（第3分科会・第2回）

日時 2025年12月15日（月）15:00～17:00

場所 Zoom

参加者

【分科会委員】池田、岩井、内布、加藤、小山、坂元、佐々木、田門、藤井、藤原精吾

【オブザーバー】齋藤

【日弁連法務研究財団】採澤（事務局長）、関口（事務局次長）

<議事概要>

1. 調査検証等の項目、今後の進め方について、概要、次の事項について意見交換が行われた。

- ・優生保護法改廃後の各界（法曹、福祉、教育等）の対応と責任
- ・優生保護法と関連する、精神科医療の歴史と実態
- ・優生保護法が見過ごされてきたことについての法学的検証
- ・不妊手術・中絶に関する外国の法制
- ・障害者法制の系譜
- ・障害者に関する裁判例の調査

2. 調査検証等の項目と担当者については別紙のとおり。

3. 今後のスケジュール

1月26日（月）15:00～17:00 Zoom

2月17日（火）10:00～12:00 Zoom

3月18日（水）13:00～15:00 Zoom

以上

第3分科会（再発防止のために講ずべき措置についての検討）

調査検証等項目 担当者一覧

第1 平成8年の優生保護法の母体保護法への改正以降の対応等に関する評価等

- 1 母体保護法下での被害実態 佐々木
- 2 国の対応及びその評価 藤原
- 3 都道府県の対応及びその評価 ＊座長委員長会議にて調整
- 4 各界の対応及びその評価
 - (1) 医療 加藤・三村
 - (2) 福祉 田門
 - (3) 教育 池田
 - (4) 司法（法曹界） 岩井・小山・藤原
 - (5) マスメディア 池田
 - (6) 関連学会 佐々木

第2 調査及び検証等（母体保護法への改正以降に関するものを含む。）を踏まえた再発防止のための提言

- 1 各界で優生思想を繰り返さないために
 - (1) 医療 加藤・佐々木・藤井・三村
 - (2) 福祉 田門
 - (3) 教育 池田
 - (4) 司法（法曹界） 岩井・小山・藤原
 - (5) マスメディア 池田
 - (6) 関連学会 佐々木
 - (7) 資料館の創設、資料の保存 坂元・藤井

2 被害救済のための新たな枠組みづくり

- (1) 国内人権機関の設立 岩井・小山・坂元・藤井・藤原
- (2) 人権侵害の再発防止のための措置 田門